

2022年9月13日

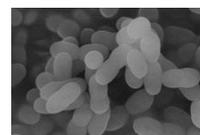
キリンの独自素材「プラズマ乳酸菌」の 日本コカ・コーラ社への提供について

キリンホールディングス株式会社（社長：磯崎功典、以下キリン）は、当社の独自素材である「プラズマ乳酸菌」について、日本コカ・コーラ株式会社（社長：ホルヘ・ガルドゥニョ、以下日本コカ・コーラ社）に提供することに合意しました。今後、当社による技術的なサポートを行いながら、日本コカ・コーラ社により「プラズマ乳酸菌」を配合した製品の企画・開発が進められます。

社会や生活者を取り巻くさまざまな環境変化を背景に、体調管理に対する意識、中でも免疫への関心は高まりつつあります。当社は、より多くの人々に「プラズマ乳酸菌」を通じた免疫ケア習慣を広げていくことで、世界の人々の健康で前向きな日常生活に貢献していきます。

■キリンの独自素材「プラズマ乳酸菌」について

「プラズマ乳酸菌」は、健康な人の免疫の維持をサポートする乳酸菌です。世界で初めて※1 免疫の司令塔 pDC（プラズマサイトイド樹状細胞）に働きかけることが論文で報告されています。キリンホールディングス、小岩井乳業、協和発酵バイオが共同で研究を進め、国内外の大学・研究機関の協力のもと、これまで多数の論文・学会発表を行っています。



「プラズマ乳酸菌」

※1 ヒトで pDC に働きかけることが世界で初めて論文報告された乳酸菌（PubMed 及び医学中央雑誌 Web の掲載情報に基づく）

キリングループは、長期経営構想「キリングループ・ビジョン 2027」のもと、「食から医にわたる領域で価値を創造し、世界の CSV※2 先進企業となる」ことを目指しています。その実現に向けて、人々の健康に貢献していく「ヘルスサイエンス事業」の育成を進めています。2020年11月には、日本初の免疫機能の機能性表示食品「iMUSE」シリーズを発売し、「プラズマ乳酸菌」の働きで健康な人の免疫機能の維持をサポートする商品を展開してきました。お客様から高く評価いただき、「プラズマ乳酸菌」関連商品の2022年1～6月の販売実績は前年比約5割増と拡大しています。キリンビバレッジ社から展開する「キリン iMUSE 朝の免疫ケア」などグループ各社の展開に加え、外部パートナー企業を通じた拡大など、「プラズマ乳酸菌」を配合した機能性表示食品の裾野は着実に広がっています。今後も「免疫ケア」をしながら生活する一人ひとりの健康を支援し、明るく健康で生き生きと過ごせる社会の実現を目指します。

※2 Creating Shared Value の略。お客様や社会と共有できる価値の創造